

2017年6月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

6月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は39件で、2017の合計は、計209件となりました。

今月のコメント!

◎エッフェル塔やトロカデロ付近における犯罪被害が増えています。また、注意をそらされるような出来事（話しかけれる、物を落として探しているなど）があった際には自身の貴重品が狙われていると考えて、十分注意してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2017年6月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	1
ひったくり	2	14
スリ	25	136
置引き	12	52
車上狙い	0	5
侵入盗(空き巣等)	0	1
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	0
合計	39	209

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	1	5
6時台～9時台	2	18
10時台～13時台	8	48
14時台～17時台	15	69
18時台～21時台	5	45
22時台～23時台	6	12
不明	2	12
合計	39	209

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	5	25
火曜日	4	25
水曜日	4	28
木曜日	6	26
金曜日	3	32
土曜日	11	40
日曜日	6	31
不明	0	2
合計	39	209

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	21	125
週末・祝祭日	18	82
不明	0	2
合計	39	209

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	11	59
RERのB線	2	9
上記以外の電車・駅構内	0	2
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	0	18
エッフェル塔界限	5	14
オペラ座界限	6	27
ルーブル・オルセー美術館界限	1	5
上記地区以外のレストラン・カフェ	0	7
上記地区以外のホテル	2	2
上記地区以外の路上	1	16
その他の場所・不明	5	18
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	4	11
レストラン・カフェ等	1	3
ホテル	0	0
路上	1	13
その他の場所・不明	0	5
合計	39	209

○性別区分	当該月	累計
男性	21	109
女性	18	100
合計	39	209

○年齢	当該月	累計
20歳未満	2	11
20歳代	3	53
30歳代	5	35
40歳代	7	28
50歳代	9	37
60歳代	12	30
70歳以上	1	13
不明	0	2
合計	39	209

○月別発生件数(2017年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
29	36	42	30	33	39	0	0	0	0	0	0	209

【6月の被害例】

1. ルーブル美術館のモナリザ付近にて、背負ったカバンの中から貴重品を盗まれた。(女性旅行者)
2. アビニョンからパリ行きのTGVに乗る際、荷物が多く、注意が全てに行き届かない隙をつかれ、貴重品の入ったバッグを盗まれた。(男性出張者)
3. 地下鉄B号線内にて、数人に囲まれ、逃げ出したが持ち物を確認したところ、パスポートケースが盗まれていた。(女性旅行者)
4. 宿泊しているホテルのロビーにて待ち合わせをしていた際、バッグに目を離していた隙に盗まれていた。(男性旅行者)
5. 地下鉄サンミッシェル・ノートルダム駅構内にて、エスカレーターが急停車したため、荷物を運び上げるのを手伝ってくれた際、仲間と思われる家族に肩掛けカバンから貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
6. トロカデロ広場からエッフェル塔のライトアップを見ていたところ、リュックサックから貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
7. エッフェル塔付近のタクシー乗り場にて、タクシーを待ちながらタバコを吸っていたところ、気づいたらビジネスバッグが盗まれていた。(男性出張者)
8. 北駅内の有料トイレにて用を足している際、掃除をしている振りをした男がスーツケースの上に置いていたバッグを盗って逃走した。(男性旅行者)
9. ピラミッド駅付近のOpera cafeのテラス席で食事中、荷物を椅子の上に置いてトイレに行った際、戻ってきたら盗まれていた。連れの2人は席にいたが気がつかなかった。(女性旅行者)
10. 地下鉄B号線内にて、若い男性が落とした小物を探していた。それに注意をそらされている隙にドアが閉まる直前にリュックをひったくられ車外に逃走された。(男性旅行者)